学校番号	３１８

令和８年度　芸術科［音楽］

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	音楽Ⅱ Ｔｕｔｔｉ＋　（教育出版）						
副教材等	新・ソルフェージュ　（教育芸術）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽を聴くこと」の３つの分野を年間通して学習します。
■学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テスト、発表演奏などで評価します。
■音楽的能力は身体能力の一部という観点でとらえ、向上心を持って授業に臨んでください。
■音楽Ⅰにおいて習得した技能を基礎に、より高いレベルで発展した学習をすすめます。
■実技実習においては、グループによるアンサンブル(合奏)による発表を重視します。
■鑑賞においては未知の音の世界にも積極的に聴こうという姿勢で臨み、感性を深めてください。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。
（ａ）音楽の幅広い活動をとおして、様々な音楽の構造や文化的・歴史的背景を理解し、歌唱法、器楽奏法の技能を身につける。
（ｂ）身についた知識・技能を生かして自己のイメージをもって音楽表現ができるようになるまた演奏を通して感じたことと文化的・歴史的背景についての関わりについて考えを深める。
（ｃ）主体的・協動的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたって音楽を愛好する心情を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歌と詩の関わり	【歌唱】 Smile 見上げてごらん夜の星を 風の子供 からたちの花	a：曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、イメージをもって音楽表現をするために、必要な歌唱の技能を身につけ、創造的に表している。 b：リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、どのように歌うか創意工夫している。 c：曲想と歌詞の内容、歌詞の背景に関心をもち、それらを生かして歌うことに主体的に取り組もうとしている。	実技試験	実技試験およびワークシート	練習時における観察及び演奏聴取
	各楽器の基礎練習	【器楽】 Tomrrow	a：個々の楽器の奏法やその特徴を生かした音楽表現をするために、必要な技能を身につけ、創造的に表している。 b：個々の楽器が生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、どのように演奏するのか創意工夫している。 c：それぞれの楽器の特質を味わいながら演奏することに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。	実技試験 発表演奏	創作課題	観察及び演奏聴取

	印象派の音楽	【鑑賞】 交響曲第6番(ベートーヴェン) 水に映る影(ドビュッシー) 交響詩「海」(ドビュッシー)	a：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わい感じたことを言葉として表現する力を養おうとしている。 b：学習の中で学んだ知識や楽曲に対して自分の考えや意見を創意工夫している。 c：印象派の音楽とその作曲者達の特徴と、文化的・歴史的背景との関連に関心をもち、鑑賞することに主体的に取り組もうとしている。	鑑賞レポート課題	鑑賞レポート課題	観察および鑑賞レポート課題
2学期	合唱の響き	【歌唱】 ほたるこい 大きな古時計 たからもの	a：曲想を歌詞の内容とかかわらせて感じ取り、イメージをもって音楽表現をするために、必要な歌唱の技能を身につけ、創造的に表している。 b：音色、リズム、旋律、テクスチュア、強弱、構成などを知覚し、それらの働きを感受しながら、曲想を歌詞の内容にかかわらせて、音楽表現を工夫し、どのように声を合わせるか創意工夫している。 c：声を合わせる活動に関心をもち、それらの演奏効果を生かして歌うことに主体的に取り組もうとしている。	実技試験	ワークシートおよび実技試験	練習時における観察及び演奏聴取
	合奏を楽しむ	【器楽】 TRAIN TRAIN 栄光の架橋	a：個々の楽器の奏法やその特徴を生かした音楽表現をするために、必要な技能を身につけ、創造的に表している。 b：個々の楽器が生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、どのように演奏するのか創意工夫している。 c：それぞれの楽器の特質を味わいながらグループで合奏することに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。	演奏試験	練習時における観察および演奏試験	練習時における観察

	電子楽器の世界	【鑑賞】 組曲「惑星」 (ホルスト作曲/冨田勲編曲)	a: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わい感じたことを言葉として表現する力を養おうとしている。 b: 学習の中で学んだ知識や楽曲に対して自分の考えや意見を創意工夫している。 c: シンセサイザーの楽器としての特性、文化的・歴史的背景との関連に関心をもち、鑑賞することに主体的に取り組もうとしている。	鑑賞レポート課題	鑑賞レポート課題	観察および鑑賞レポート課題
3学期	外国語の歌に親しむ	【歌唱】 Yesterday once more Let it be Piacer d'amor	a: 曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、イメージをもって音楽表現をするために、必要な歌唱の技能を身につけ、創造的に表している。 b: リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、どのように歌うか創意工夫している。 c: それぞれの国の言葉の持つ発音を理解し響きを味わい、それらを生かして歌うことに主体的に取り組もうとしている。	実技試験	実技試験およびワークシート	練習時における観察及び演奏聴取
	発表演奏に挑戦	【器楽】 空も飛べるはず パッヘルベルのカノン	a: 個々の楽器の奏法やその特徴を生かした音楽表現をするために、必要な技能を身につけ、創造的に表している。 b: 個々の楽器が生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、曲想を歌詞の内容や楽曲の背景とかかわらせて、どのように演奏するのか創意工夫している。 c: それぞれの楽器の特質を味わいながらグループで合奏することに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。	発表演奏	練習時における観察および発表演奏	練習時における観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度